

# JJA阿蘇青壯年部活動報告

JJA阿蘇青壯年部は8支部（一の宮、阿蘇町、西原、長陽、白水、高森、蘇陽、産山）、盟友数232名で構成され、地域農業の活性化と農業者が将来に展望が持てるよう政策実現を目指し、積極的な活動を行っています。



▲環境美化作業に参加した部員



▲背丈ほどの草を伐採

主な活動として、各支部では地元小学校へ出向いた「食農教育活動」の展開や、「環境美化作業」などをを行い、様々なたちで地域に密着した活動を行っています。

## 門松寄贈活動



▲仮設団地へ門松を寄贈

わっていただき、より良い新年を迎えてもらいたいという思いで地震の翌年から始まりました。

門松の製作はJJA阿蘇青壯年部本部役員が朝方より集まり、JJA阿蘇管内の材料を中心に、竹切り、組み立てと150cm程の門松を12仮設団地分製作し、役員自らが現地までの配達、装飾を施します。門松を受け取った地域住民からは「立派な門松ができて嬉しい」「これで良い新年を迎えるれそうです」と喜んでいただきました。

## JJA阿蘇青壯年部大会の開催

毎年行っている「JJA阿蘇青壯年部大会」は今年で44回目を迎え、「盟友の主張大会」で村上友紀彦氏を「組織活動実績発表」では蘇陽支部を熊本県大会へ送り出します。県大会で入賞を目指す盟友の頑張りを応援します。



▲熊本県大会に出場する村上友紀彦氏(左)と蘇陽支部の中村城二支部長



▲スポーツ交流会の様子

## スポーツ交流会などの開催

JJA阿蘇青壯年部では盟友数の減少に歯止めをかけるべく、盟友の繋がりを強化する事を目的に、スポーツ交流会の開催や、少子高齢化に伴う後継者不足の解消を目的とした、婚活イベントの開催などの活動も実施しています。

阿蘇で農業がしたい！同じ作物の方と意見交換をしたい！など青壯年部に加入される方を募集しています。詳しく述べはJJA阿蘇管農部までお問い合わせください。